

公開研修会

参加費無料です
どなたでも
ご参会できます

京都「ハンセン懇」主催

ハンセン病問題に関する研修会

■テーマ■

「ハンセン病問題から学ぶ人権の尊さ」



真宗大谷派京都教区「ハンセン病問題に関する懇談会」は、「ハンセン」病問題に関して、交流支援、学習を目的として設立しました。

京都教区には、ハンセン病療養所はありませんが、一人でも多くの方に「ハンセン病問題」に関

心を寄せ、共に考えていきたいと願い、元邑久光明園園長の畑野研太郎さんをお招きし、ハンセン病の基本知識とこの問題を通して人権の尊さを考えていきたいと思ひます。

是非、有縁の方々をお誘い合わせの上ご参加くださいますようご案内します。

日時 2025年 **10月1日(水)**

14時～16時(13時30分受付開始)

会場 京都教務所2階大講堂(京都市下京区花屋町通烏丸西入)

講師 はたのけんたろう
畑野研太郎氏(元邑久光明園園長／社会福祉法人博愛社理事長)

【問い合わせ】 久米ゆう子(京都「ハンセン懇」代表／090-8825-2710)
京都教務所(担当:磯野恵嗣駐在教導／075-351-5260)

主催 真宗大谷派京都教区ハンセン病問題に関する懇談会

【講師紹介】

畑野研太郎(はたの・けんたろう)氏

1948年京都府生まれ。

1977年、長崎大学医学部卒業、1977年4月、淀川キリスト教病院研修医勤務。1978年、星が丘厚生年金病院麻酔科勤務。1979年、淀川キリスト教病院外科勤務。1984年、日本キリスト教海外医療協力会勤務。同年3月末から8月、一般外科医としてバングラデシュに短期医療協力。9月から12月、ミッシヨナリー研修(イギリス・バーミンガム)。1985年、日本キリスト教海外医療協力会よりバングラデシュ第一期派遣。1994年、バングラデシュでの第三期を終了。1994年、国立療養所邑久光明園に勤務。2000年5月から2001年5月、JICAより長期専門家としてミャンマに派遣される。その前後3回短期調査および短期派遣。2009年4月から2014年3月、国立療養所邑久光明園園長。

【京都教区ハンセン病問題に関する懇談会】

「京都教区ハンセン病問題に関する懇談会」は真宗大谷派京都教区の外郭団体です。

「真宗大谷派ハンセン病問題に関する謝罪声明」の精神を念頭に置きつつ、京都教区においてハンセン病問題の学習、回復者や家族との交流、支援、そして啓発といった活動を行っています。

活動に賛同していただける方は、どなたでも会員になっていただけます(年会費1,000円)

【開催日程】

13:30受付開始

14:00開会

14:15お話(休憩有)

15:45質疑応答

16:00閉会

【研修会場】

■ 京都教務所 2階大講堂 ■

京都市下京区花屋町通烏丸西入

京都駅から徒歩12分

地下鉄五条駅より徒歩5分

tel:075-351-5260/fax:075-351-5256

HP <http://www.k-kyoku.net/>

